

意見書

次の意見書を採択し、内閣
総理大臣をはじめ、関係機
関に送付しました。

医療難民や介護難民を増やすような療養病床の廃止・削減計画は見直すべき

- 意見書名 療養病床の廃止・削減計画の見直しを求める意見書
- 提出議員 徳永豊
- 賛成議員 真崎萬次、菰方重義、田中和美、牟田口美智子
- 要 旨

医療制度改革により、今後6年間で療養病床が6割も削減される。これを福岡県に当てはめると7,570床の介護療養病床が全廃され、医療療養病床は15,153床削減後、わずか11,373床程度になる。

また、医療の必要度が低いとみなされる入院患者の入院基本料が、平成18年7月から大幅に引き下げられた。

このままでは、多くの療養病床をもつ医療機関が経営破たん追い込まれ、医療難民、介護難民があふれることは明らかである。

森林の公益的機能に対する新税として「全国森林環境税」の創設を望む

- 意見書名 全国森林環境税の創設を求める意見書
- 提出議員 山北清四郎
- 賛成議員 中島征行、中島藤美、富安斗、川村利一
- 要 旨

地球環境を保護し、災害から国土を守る国民共有の貴重な財産である森林を維持、保全していくためには、山村地域のみならず、全地域をあげて取り組む気運を高めていく必要がある。

そのために、森林を有する山村地域の市町村が森林を維持、育成するための財源を確保できるように、新税として「全国森林環境税」を早急に創設することを要望する。



ボランティアによる里山保全活動（八女郡立花町）

断固とした姿勢で日豪EPA交渉に臨め

- 意見書名 日豪EPA交渉に関する意見書
- 提出議員 中島藤美
- 賛成議員 中島征行、富安斗、川村利一、山北清四郎
- 要 旨

日豪EPA交渉において、次の事項が確保されるよう断固とした対応を行うとともに、豪州側が十分配慮しない場合は、交渉の中断も含めて厳しい判断を行うよう強く要望する。

重要品目に対する例外措置の確保

我が国の農業を崩壊させないためにも、米、麦、牛肉、乳製品、砂糖などの重要品目の関税撤廃を阻止すること。

WTO農業交渉に対する日本の主張に基づいた対応の確保

これまで我が国はWTO交渉において、十分な数の重要品目の確保とその柔軟な取り扱い、また上限関税の絶対阻止を主張し続けてきた。これまでの主張に基づいた整合性のある交渉をすること。